

令和3年2月定例会 県土整備委員会（事前）

令和3年2月5日（金）

〔委員会の概要 県土整備部関係〕

岩佐委員長

休憩前に引き続き、委員会を開会いたします。（10時56分）

これより、県土整備部関係の調査を行います。

この際、県土整備部関係の2月定例会提出予定議案等について、理事者側から説明を願うとともに、報告事項があればこれを受けることにいたします。

【提出予定議案等】（説明資料，説明資料（その2），資料1）

- 議案第1号 令和3年度徳島県一般会計予算
- 議案第15号 令和3年度徳島県公用地公共用地取得事業特別会計予算
- 議案第16号 令和3年度徳島県港湾等整備事業特別会計予算
- 議案第17号 令和3年度徳島県県営住宅敷金等管理特別会計予算
- 議案第27号 令和3年度徳島県龍器機下水道事業会計予算
- 議案第43号 徳島県県土整備関係手数料条例の一部改正について
- 議案第44号 徳島県都市公園条例の一部改正について
- 議案第45号 徳島県建築審査会条例の一部改正について
- 議案第55号 権利の放棄について
- 議案第60号 令和2年度徳島県一般会計補正予算（第10号）
- 報告第2号 損害賠償（道路事故）の額の決定及び和解に係る専決処分の報告について

【報告事項】

- 県土強^{じん}韌化を加速する公共事業の円滑な執行について（資料2）
- 徳島県蔵本公園におけるネーミング・ライセンス制度パートナー企業の決定について（資料3）

貫名県土整備部長

それでは、お手元に県土整備委員会説明資料及び同説明資料（その2）の2冊をお配りしております。

県土整備委員会説明資料（その2）は、2月補正予算の先議分に係るものでございます。

それでは、まず県土整備委員会説明資料の目次を御覧ください。

御審議いただきます案件は、まず、令和3年度一般会計特別会計予算といたしまして、歳入歳出予算、継続費、債務負担行為及び地方債でございます。

次に、流域下水道事業会計予算を、最後に、その他の議案等といたしまして、条例案、権利の放棄及び専決処分の報告についてでございます。

それでは、資料の1ページを御覧ください。

このページから6ページにかけては、令和3年度県土整備部主要施策の概要でございます。

県土整備部におきましては、新型コロナウイルス、人口減少、災害列島の3つの国難打破に向け、新次元の分散型国土を創出するべく施策を展開してまいります。

まず、災害列島の打破といたしまして、暮らしや経済のしっかりとした土台を築いていくため、公共事業を着実に執行し、第1、災害に屈しない強靱な社会基盤を整備してまいります。

1、事前復興・再度災害防止では、（1）ハード・ソフトを総動員した洪水、土砂災害等の対策をはじめ、（2）ダム事前放流をはじめとする流域全体で水害の軽減に取り組む流域治水の推進や、（3）大規模地震を迎え撃つ地震・津波対策などをしっかりと進めてまいります。

2ページをお開きください。

資料の中ほどの2、強靱で信頼性の高い道路ネットワークの構築では、（1）高速道路のミッシングリンク解消・4車線化や、（2）緊急輸送道路をはじめとする命の道の整備や橋梁耐震化などを推進するとともに、3、災害対応力の強化を図りしっかりと県土強靱化を進めてまいります。

3ページを御覧ください。

次に、新型コロナ、人口減少の打破に向けた取組といたしまして、第2、夢と感動の体感では、徳島ならではの個性的、かつ魅力的な観光資源の活用や夢と希望を持つことができる持続可能で活力ある地域づくりを推進してまいります。

1、新たな観光資源の創造では、（1）世界初となるDMVの本格営業運行や、（2）大鳴門橋への自転車道設置の推進を図ってまいります。

2、活力ある地域づくりの推進では、（2）鉄道高架事業を見据えたJR牟岐線への新駅設置の検討や、（3）公園整備によるスポーツレガシーの創出に取り組んでまいります。

4ページをお開きください。

次に、第3、交流人口の拡大では、アフターコロナ時代を見据え交流人口の拡大を図るための取組を推進してまいります。

1、交通体系の進化では、（1）アフターコロナ時代に対応した地域公共交通ネットワークの構築や、（2）インターチェンジアクセス道路の整備を推進してまいります。

2、ゲートウェイとくしまの加速では、（1）チャーター便などを活用した航空需要の創出による航空ネットワークの維持・充実や、（3）新たな海上交通の導入に向けた実証運航などを実施してまいります。

次に、3、賢い利活用によるストック効果の拡大では、（1）リノベーションによる津田地区の活性化や、5ページに移りまして、（2）空き家・空き建築物対策などを推進してまいります。

次に、第4、地域経済の持続的成長では、新型コロナウイルス感染症で疲弊した地域経済を支えるとともに、建築産業の持続的発展や革新技术の導入を推進してまいります。

1、建設産業の持続的発展では、（2）建設産業が将来にわたり持続的に発展できるよう、魅力・やりの発信や多様な担い手の確保などにしっかりと取り組んでまいりま

す。

2, 革新技術の導入では, (1) 生産性向上に向けた建設DXの推進や, (2) I o TやA I等の革新技術を活用した効率的なインフラの維持管理などの取組を加速させてまいります。

6ページをお開きください。

最後に, 第5, 生活環境の向上では, 豊かな自然を満喫できる快適な居住環境の形成や道路交通環境の改善を図り, 快適で安全な生活環境の向上を図ってまいります。

1, 良質な住環境の形成では, (1) 人と環境に優しい全国初の木造建築モデルとして, あらわし木造4階建ての県営住宅の整備を進めるとともに, (2) 総合的な生活排水対策の推進を図り, 汚水処理人口普及率の向上に努めてまいります。

最後に, 2, 道路交通環境の改善では, (1) 歩行者の安全な歩行空間の創出や, (2) 脱炭素社会に寄与する道路照明のLED化を加速してまいります。

以上の施策を全面展開し, 徳島の魅力を向上させるとともに, しっかりとPRすることにより, 人の流れを呼び込む新次元の分散型国土の創出に全力で取り組んでまいります。

続きまして, 7ページを御覧ください。

一般会計の歳入歳出予算総括表でございます。

表の下から3段目, 計の欄を横に御覧ください。

左から2列目の令和3年度当初予算額欄に記載しておりますとおり, 県土整備部合計で597億9,593万3,000円を計上しております。

なお, 公共事業の状況につきましては, 資料(その1), 公共事業の状況(県土整備部)を御覧ください。

令和3年度当初予算につきましては, 昨年12月11日に閣議決定された防災・減災, 国土強^{じん}靱化のための5か年加速化対策の初年度となる国の第三次補正予算に積極的に呼応し, 地方創生の礎となる県土強^{じん}靱化を更に加速させ, 県民の安全・安心の実感に繋げるため, 令和2年度2月補正予算と合わせ, 15か月予算としてお願いするものでございます。

表の最下段の公共事業総合計の左から4列目に記載しておりますように, 公共事業費と県単維持補修費を合わせ, 総額786億9,447万5,000円を計上しており, 15か月予算比では111.0パーセントとなっております。

なお, 補助・県単の公共事業費につきましては, 表の中段, 一般公共(補助)・県単公共の計の行, 右から4列目に記載しておりますように, 557億312万7,000円を計上しており, 15か月予算比126.2パーセントとなっております。

その下の国直轄事業につきましては, 68億3,606万3,000円で, 15か月予算比80.6パーセント, 災害復旧も合わせた公共事業予算全体では, 合計711億5,669万円を計上しており, 15か月予算比112.3パーセントとなっております。

委員会資料にお戻りいただきまして, 8ページをお開きください。

特別会計につきましては, 公用地公共用地取得事業特別会計など三つの特別会計の合計で, 最下段の左から二つ目の令和3年度当初予算額欄に記載のとおり, 77億9,555万7,000円を計上しております。

9ページを御覧ください。

このページから38ページにかけては, 各課別の主要事項説明でございます。

新規事業など主なものについて、御説明させていただきます。

まず、県土整備政策課でございます。

摘要欄に記載のとおり、県土整備部職員の人件費など次の10ページの最下段、左から2列目に記載のとおり、合計43億9,739万円を計上しております。

11ページを御覧ください。

建設管理課でございます。

計画調査費の摘要欄①の（1）新規事業の建設分野のDX実装に要する経費や、土木総務費の摘要欄①の（1）電子入札システムの運営・改良に要する経費など次の12ページの合計欄に記載のとおり、1億3,392万円を計上しております。

13ページを御覧ください。

このページから14ページにかけては、用地対策課の一般会計・特別会計でございます。

まず、一般会計でございますが、土木総務費の摘要欄①用地事務を円滑に推進するために必要な用地交渉等に要する経費など合計欄に記載のとおり、2,841万5,000円を計上しております。

14ページをお開きください。

公用地公共用地取得事業特別会計では、①公用公共用事業用地の先行取得に要する経費など合計欄に記載のとおり、31億3,539万1,000円を計上しております。

15ページを御覧ください。

高規格道路課でございます。

道路橋りょう総務費の摘要欄②高速道路建設に係る用地事務の実施に要する経費や、道路新設改良費の摘要欄①国直轄事業負担金など次の16ページの合計欄に記載のとおり、41億4,953万7,000円を計上しております。

17ページを御覧ください。

道路整備課でございます。

道路橋りょう総務費の摘要欄④道路管理に要する経費や、次の18ページの道路新設改良費の摘要欄④道路の改良や舗装及び橋りょうの整備や補強に要する経費など合計欄に記載のとおり、166億8,209万6,000円を計上しております。

19ページを御覧ください。

都市計画課でございます。

土木総務費の摘要欄①の（1）新規事業のJR牟岐線への新駅設置の検討に要する経費や、次の20ページの公園費の摘要欄①スポーツレガシーの創出や施設整備に要する経費など合計欄に記載のとおり、36億3,957万円を計上しております。

21ページを御覧ください。

このページから23ページにかけては、住宅課の一般会計・特別会計でございます。

まず、一般会計でございますが、住宅建設費の摘要欄①の（1）新規事業の老朽化した県営住宅新浜町団地の建替をPFI事業として実施するために要する経費や、次の22ページの摘要欄③の（1）木造住宅の耐震化や住まいのスマート化支援に要する経費など合計欄に記載のとおり、17億5,889万2,000円を計上しております。

23ページを御覧ください。

県営住宅敷金等管理特別会計として、1億4,089万8,000円を計上しております。

24ページをお開きください。

営繕課でございます。

建築指導費の摘要欄①受託営繕工事に要する経費など合計欄に記載のとおり、9,226万6,000円を計上しております。

25ページを御覧ください。

水管理政策課でございます。

河川改良費の摘要欄①国直轄事業負担金や、②ダムの機能強化に向けた管理設備の改良に要する経費など合計欄に記載のとおり、14億3,730万4,000円を計上しております。

26ページをお開きください。

河川整備課でございます。

河川改良費の摘要欄①堤防護岸等の補修や土砂・樹木等の除却や、次の27ページの摘要欄の④総合的な防災対策に要する経費など合計欄に記載のとおり、77億20万3,000円を計上しております。

28ページをお開きください。

砂防防災課でございます。

砂防費の摘要欄②地すべり防止工事に要する経費や、1ページ飛びまして30ページの河川等施設災害復旧費の摘要欄①公共土木施設の災害復旧に要する経費など合計欄に記載のとおり、131億574万3,000円を計上しております。

31ページを御覧ください。

水・環境課でございます。

環境衛生指導費の摘要欄①浄化槽の整備促進と適正な維持管理に要する経費など合計欄に記載のとおり、5億747万4,000円を計上しております。

32ページをお開きください。

このページから36ページにかけては、運輸政策課の一般会計・特別会計でございます。

まず、一般会計でございますが、計画調査費の摘要欄①の（3）新規事業の本県と関西を結ぶ新たな海上交通の導入に向けた実証運航に要する経費や、33ページの港湾建設費の摘要欄①港湾施設の整備等に要する経費など次の34ページの合計欄に記載のとおり、56億1,533万6,000円を計上しております。

35ページを御覧ください。

港湾等整備事業特別会計では、摘要欄②港湾施設等の管理運営に要する経費など次の36ページの合計欄に記載のとおり、45億1,926万8,000円を計上しております。

37ページを御覧ください。

次世代交通課でございます。

計画調査費の摘要欄①の（1）新規事業のアフターコロナ時代の新たな航空需要の創出を図るために要する経費や、運輸交通対策費の摘要欄②地方バス路線の維持・確保を図るために要する経費など次の38ページの合計欄に記載のとおり、5億4,778万7,000円を計上しております。

40ページをお開きください。

継続費でございます。

一般会計におきまして、新規に道路整備課の色面トンネル新設事業と都市計画課の末広住吉高架橋上部工架設事業及び蔵本公園プールスタンド整備事業について、令和3年度から令和5年度までの継続費の設定をお願いするものでございます。

41ページを御覧ください。

既決の継続費の状況でございます。

道路整備課の落合2号トンネル新設事業ほか2件及び都市計画課の末広住吉高架橋上部工架設事業につきましては、既に御承認を頂き、事業を実施しているものでございまして、年割額、支出状況等につきましては、資料に記載のとおりでございます。

42ページをお開きください。

このページから43ページにかけては、債務負担行為でございます。

用地対策課の徳島県土地開発公社の開発事業資金債務保証ほか33件につきまして、それぞれ限度額の欄に記載した額の債務負担行為を設定するものでございます。

44ページをお開きください。

地方債でございます。

アの公用地公共用地取得事業特別会計では11億4,000万円を、イの港湾等整備事業特別会計では9億5,900万円を限度額として、事業の財源に県債を充てることとしております。

起債の方法、利率等につきましては、記載のとおりでございます。

45ページを御覧ください。

2、流域下水道事業会計でございます。

ア、業務の予定量につきましては、流域関連市町は鳴門市、松茂町、北島町、藍住町、板野町の5市町で、処理水量等は記載のとおりでございます。

46ページをお開きください。

イ、収益的収入及び支出の収入につきましては、流域下水道管理運営負担金や長期前受金戻入など1、事業収益欄に記載のとおり、合計9億8,265万4,000円を計上しております。

47ページを御覧ください。

支出につきましては、指定管理料や減価償却費など収入と同額の合計9億8,265万4,000円を計上しております。

48ページをお開きください。

ウ、資本的収入及び支出の収入につきましては、企業債や補助金など1、資本的収入欄に記載のとおり、合計6億2,482万4,000円を計上しております。

49ページを御覧ください。

支出につきましては、企業債償還金など収入と同額の合計6億2,482万4,000円を計上しております。

50ページをお開きください。

エ、企業債につきましては、3億700万円を限度額として、事業の財源に企業債を充てることとしております。

なお、利率、償還の方法は、記載のとおりでございます。

オ、一時借入金につきましては、3億5,000万円を限度額として設定しております。

カ、議会の議決を経なければ流用することができない経費につきましては、職員給与費の1,748万8,000円でございます。

キ、他会計からの補助金につきましては、一般会計から3億4,264万8,000円を予定しております。

51ページを御覧ください。

このページからは、その他の議案等でございます。

まず、（1）条例案でございます。

ア、徳島県県土整備関係手数料条例の一部を改正する条例案につきましては、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律の一部が改正されたことに伴い、建築物エネルギー消費性能適合性判定に係る手数料の額を改正するものでございます。

イ、徳島県都市公園条例の一部を改正する条例案につきましては、都市公園法施行令の一部が改正されたことに鑑み、都市公園における滞在快適性等向上公園施設である建築物の建築面積の都市公園の敷地面積の割合の特例を定めるものでございます。

52ページをお開きください。

ウ、徳島県建築審査会条例の一部を改正する条例案につきましては、業務の効率化に資するため、徳島県建築審査会の会議録における押印を不要とすることを定めるものでございます。

53ページを御覧ください。

（2）権利の放棄についてでございます。

徳島県営住宅の家賃に係る債権放棄につきまして、さきの11月議会で方針を報告させていただいたとおり、消滅時効の期間が経過した債権のうち、確認作業が完了し、事務的に整理がついた218件、4,056万3,000円の債権について、権利の放棄をお願いするものでございます。

引き続き、消滅時効の期間が経過した債権につきましては、適切に処理を進めるとともに、新たな滞納発生の防止にしっかりと取り組んでまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

64ページをお開きください。

（3）専決処分の報告についてでございます。

道路事故の損害賠償額の決定と和解に係る専決処分の報告について、記載しております。

那賀町などで発生しました道路事故16件につきまして、それぞれ記載の賠償金額で和解が成立いたしましたので、専決処分を行ったものでございます。

続きまして、県土整備委員会説明資料（その2）について、御説明させていただきます。

令和2年度2月補正予算につきましては、先に御説明しましたとおり、国の防災・減災、国土強^{じん}韌化のための5か年加速化対策に即応した公共事業予算として、令和3年度当初予算と一体的に15か月予算としてお願いするものでございます。

1ページを御覧ください。

一般会計の歳入歳出予算総括表でございます。

表の下から3段目の計の欄を横に御覧ください。

左から3列目の補正額の欄に記載しておりますとおり、県土整備部合計で290億5,502万7,000円の増額をお願いしております。その右隣の計欄には補正後の額を記載してございますが、合計で1,042億5,453万8,000円となっております。

なお、補正額の財源につきましては、右の財源内訳欄の括弧書きに記載のとおりでございます。

次に2ページをお開きください。

特別会計でございますが、今回、特別会計の補正はございません。

続く3ページから9ページは、補正予算に係る各課別の主要事項説明についてでございます。

3ページを御覧ください。

高規格道路課でございます。

道路新設改良費の摘要欄①国直轄事業負担金など合計欄に記載のとおり、2億5,255万円の増額をお願いしております。

4ページをお開きください。

道路整備課でございます。

道路新設改良費の摘要欄②道路の改築及び補修等に要する経費として、合計欄に記載のとおり、105億3,242万7,000円の増額をお願いしております。

5ページを御覧ください。

都市計画課でございます。

公園費の摘要欄①都市公園の整備に要する経費など合計欄に記載のとおり、11億4,330万円の増額をお願いしております。

6ページをお開きください。

水管理政策課でございます。

河川改良費の摘要欄①国直轄事業負担金など合計欄に記載のとおり、21億3,000万円の増額をお願いしております。

7ページを御覧ください。

河川整備課でございます。

河川改良費の摘要欄③豪雨災害等に対する総合的な防災対策に要する経費など合計欄に記載のとおり、107億6,150万円の増額をお願いしております。

8ページをお開きください。

砂防防災課でございます。

砂防費の摘要欄②地すべり対策に要する経費など合計欄に記載のとおり、30億8,225万円の増額をお願いしております。

9ページを御覧ください。

運輸政策課でございます。

港湾建設費の摘要欄の①国直轄事業負担金や、③港湾施設のうち大規模な補修に要する経費など合計欄に記載のとおり、11億5,300万円の増額をお願いしております。

次に、10ページから16ページまでは、一般会計の変更分といたしまして、さきの9月議会で御承認いただいた事業につきまして、翌年度繰越予定額の変更をお願いするものでご

ございます。

16ページをお開きください。

変更分を反映した補正後の合計は、表の最下段、右から2列目の欄に記載のとおり、420億2,302万7,000円となっております。

これらの事業につきましては、できる限り早期執行に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

以上で、提出を予定いたしております案件の説明を終わらせていただきます。

引き続きまして、2点、御報告させていただきます。

お手元の資料（その2）を御覧ください。

第1点目は、県土強^{じん}靱化を加速する公共事業の円滑な執行についてでございます。

防災・減災、国土強^{じん}靱化のための5か年加速化対策により、県土強^{じん}靱化を更に加速するため、この度、入札・契約制度を一部改正し、2月1日から適用しております。

具体的な取組としましては、まず、1、入札手続きの迅速化として、入札公告期間の短縮や指名競争入札における1者入札有効の拡大を行うとともに、積算における概算数量発注方式、概略発注方式を試行いたします。

また、2、現場を支える人材配置の合理化として、現場代理人の兼務要件を拡充するとともに、工事の円滑な履行体制確保、また平準化を図るための余裕期間制度を委託業務において試行いたします。

さらに、3、地域実態を踏まえた積算対応として、山間部等における間接工事費の割増しや遠隔地からの交通誘導警備員確保に要する経費の計上を行います。

これらの制度改正によりまして、公共工事の円滑な執行を図り、県土強^{じん}靱化を更に加速してまいります。

最後に、お手元の資料（その3）を御覧ください。

第2点目は、徳島県蔵本公園におけるネーミング・ライツ制度パートナー企業の決定についてでございます。

蔵本公園では、平成23年3月からネーミング・ライツ制度を導入しており、現パートナー企業との契約が今月28日で終了することから、募集概要のとおり、新たなパートナー企業を募集したところ、2者から応募がありました。

パートナー企業につきましては、先月27日に開催した選定委員会による審査を経て、去る2月3日、医療法人むつみホスピタルをパートナー企業として決定したところであります。

期間及び金額については記載のとおりであり、愛称については来る3月1日から使用開始を予定しております。

報告事項は、以上でございます。

御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

岩佐委員長

以上で、説明等は終わりました。

これより質疑に入ります。

それでは、質疑をどうぞ。

（「なし」と言う者あり）

それでは、これをもって質疑を終わります。

以上で、県土整備部関係の調査を終わります。

議事の都合により、休憩いたします。（11時22分）